

平成 29 年度

国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

は | じ | め | に |

このコンクールは、公益社団法人 国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様から寄せられた「緑の(羽根)募金」を活用し、千葉県緑化推進委員会が実施しているものです。

平成 29 年度は、県内 396 の小学校から 6,544 点、103 の中学校から 1,976 点、合計 8,520 点のご応募をいただきました。

このような多くの応募作品の中から入賞された作品を大勢の方にご覧いただき、みどりづくりへの理解の輪が一層広がることを願い、この作品集を作成いたしました。

現在、辺りには当たり前のように豊かなみどりが存在していますが、戦後の復興期には大量の木材需要から木々が一斉に伐り出され、山からみどりが姿を消しました。それだけではなく、森林の公益的機能も失われたため、山から大量の土砂が流出するようになり、水を蓄える力が衰え洪水が多発するなど、国土や生活環境に大きな影響を及ぼしました。

こうしたことから、一刻も早くみどりを取り戻し、その大切なみどりを未来へ引き継いでいこうと、植樹をはじめ様々な活動が現在まで続けられている……、それが緑化運動です。

人の手で育てられた森林は、適切な時期に伐って木材として利用し、またそこに新たな苗木を植え、育てることによって、健全で元気な森林が未来へと繋がっていきます。このサイクル(循環)を続けることが重要なのですが、現在、本格的な利用期を迎えながら、利用されず放置された森林が多くなっていることが課題になっています。

そこで私たちは、現在の緑化運動のスローガンとして「もっと森林資源(木)を利用しよう!」と呼びかけを始めました。それによって停滞している森林のサイクルが動き始め、期待される様々な森林の公益的機能も一層引き出せるからです。

木の良さを再確認し、生活の中に木製品を取り入れる……、これは誰もがアクションを起こせる緑化運動(活動)のひとつです。大切なみどりを未来に引き継ぐため、皆さんにもぜひ、お願いしたいと思います。

結びになりますが、コンクールを御後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、特別な御協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、御指導、御協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、このコンクールに参加された皆さんの可能性に大いに期待をし、益々の御健勝を心からお祈り申し上げます。

平成 29 年 12 月

公益社団法人

千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英 介



●総評(審査にあたって)

みどり豊かな自然と地球への夢や希望、そしてみどりと人間、動物たちとの触れ合いや関わり合い、森林保護と街や学校での緑化活動など、「みどりと自然」をテーマにしたこのコンクールも、今年で48回目を迎えました。昨年度に比べ、応募総数が減少しているのは残念ですが、回を重ねるごとにレベルは高まっているように感じます。子どもたちにとっては、身近なテーマであるため取り組みやすいでしょう。じっくりと時間をかけ、楽しみながら描いている様子が作品を通して伝わってきます。豊かな発想と斬新なアイデアは、毎年のことながら深く胸に響きます。さらにビジュアル世代でもある彼らの色に対する独特なこだわりは、作品にいつもの深みを加えています。審査会場からは、何度も「すごい」との驚きの声が上がリ、例年以上に熱のこもった審査となりました。

小学校低学年では、四つ切画用紙いっぱいに、自然の生き物たちと一緒に遊んでいる様子が生き生きと描かれていること、高学年は、テーマをより深く理解し、構図もしっかりとしていること。中学生は、自然との関わりの中にメッセージ性やストーリーが込められていること、色使いや構図など技術面でも優れていること、などを基準に審査しています。しかしながら、最も大切なのは大人のコピーではなく、子どもの顔が見える作品であることです。描写力のみに特化することなく、子ども目線で自由に作り上げた作品は、見る人の心を捉えて離しません。

次世代を担う子どもたちが、森の木々や多種多様な生き物たちを思い、描き続けることは、自然の素晴らしさや重要性を再認識することにつながります。彼らが、地球やみどりを愛する今の気持ちを忘れずに、大人へと成長してほしいと願わずにはいられません。

●小学校・低学年の部／評

題材がごく身近にあるので、入り込みやすいでしょう。自分を物語の主人公に見立て、友達である森の中のたくさんの生き物たちを丁寧に描いている作品が目立ちます。生活科の授業で扱う朝顔やヒマワリ、植物の種まきの様子など、細かな描写も上手に描かれています。低学年には大きく感じる四つ切画用紙を、隅々まで手を

抜くことなくきちんと描き上げた集中力は立派です。先生方の指導によるところも大きいのでしょう。

学年が上がるごとに生き物や植物の種類も増え、様々な角度からそれらに寄り添おうとしているのが分かります。この年代の子どもだけが持つ、柔らかな発想と自由でのびやかな心を、いつまでも保ち続けてもらいたいものです。

●小学校・高学年の部／評

自然の中で楽しく遊ぶ姿だけでは物足りなくなり、植樹や木々の手入れ、環境問題など地球規模の目線で描かれた作品がたくさんありました。オリジナリティあふれる独特な世界観で、自分たちの持つ自然への憧れや畏怖の念、環境破壊による漠然とした危機感を高いスキルで描いているのには驚かされます。

アクリル絵の具や色鉛筆など、多様な画材を、こだわりを持って効果的に使い分けているのもこの学年の特徴です。木や生き物をデフォルメしてイラスト風に仕上げたり、ポスター画的にしたりと、デザインや画面構成にも工夫を凝らすなど、さすがは高学年。中学生になってからの作品がいつも楽しみです。

●中学校の部／評

時間をたっぷりかけて仕上げているのが分かります。テーマのとらえ方は様々で多岐にわたっていますが、自分の理想とする自然や森の姿を細部まで表現し、その中で人はどのように感じ、どのように生活すべきかを描いた作品に数多く出合いました。一方で、「インスタ映え」という言葉に代表されるように、この世代はしゃれたデザインや色彩感覚に敏感です。洗練された色使いと、大胆で斬新な構図で描かれた作品は、まさに時代を反映していると言えるでしょう。

秀でた技術と高い集中力に支えられた作品からは、静かで熱いエネルギーを感じます。大人への階段を上っていく彼らの今後を、もう少し見ていたい気がします。

千葉県教育庁教育振興部指導課 指導主事 小関 正彦
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 森 修



千葉県知事賞

3学年 布留川 拓己

◇大きく育つようお願いを込めて、植樹をしているのですね。男の子も、チョウやハチなどの虫たちも、楽しそうです。すっきりとした構図で、画面から作者の自然に対する愛情が伝わってきます。温かな気持ちにさせてくれますね。



千葉県教育長賞

2学年 中島 心葉空

◇森の中にある、大きな太い木に集まった虫や動物の様子から、作者の自然への関心や思いがよく表れています。チョウの羽の模様が、とてもきちんと描かれていますね。ダイナミックさと写実的な緻密さを両方持った力作です。



千葉日報社賞

1学年 石橋 恵

◇青空の下で、朝顔やトマトなどの野菜にジョウロで水をあげているのは誰かな。朝顔は、作者が学校で育てたものかもしれないね。チョウやアリたちも、うれしそう。色使いが鮮やかで、水の様子がうまく表現されています。



委員会理事長賞

1学年 田中 里歩

◇学校が、木の中にお引っ越ししたのかな。楽しそうに勉強したり、木にぶら下がって遊んだりしています。一人ひとりの笑顔も素敵ですね。ユニークで大胆な発想は、見る人を元気にしてくれます。こんな学校があったらいいですね。



特別賞

小学校 高学年の部



千葉県知事賞

4学年 廣田 仁太

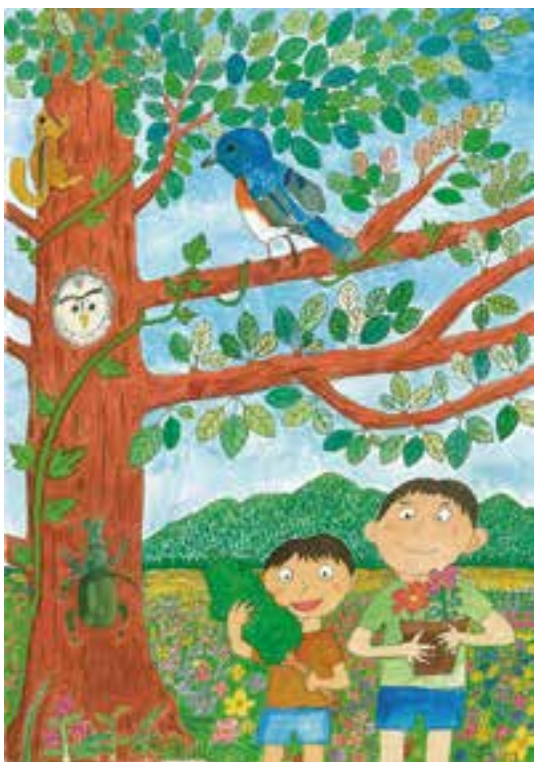
◇豊かな発想力と独特の世界観に驚かされます。頭の上にニョキッと生えた大きな木を中心に、たくさんの生き物たちの生活を、生き生きと描いています。ハートやトンボの色使いも大胆で、細部にきらりとセンスの良さを感じます。



千葉県教育長賞

6学年 江波戸 凜太郎

◇なんとと生命感あふれる作品なのでしょう。どっしりとした木が、圧倒的な存在感を示しています。絵の具と色鉛筆を上手に使い分けて、葉や幹の感じを細かなところまで表現できました。白い鳥が、今にも飛び出してくそうです。



千葉日報社賞

5学年 松田 真之介

◇爽やかな風が吹き抜ける森の中で、男の子たちは豊かな自然を広めようと花や木を植えるのでしょうね。ほのぼのとした、心が温かくなるような作品です。鳥や木の葉もきちんと描かれ、ストーリー性を感じます。



委員会理事長賞

6学年 小沢 凜

◇鹿の角が変化した先には木が生い茂り、四季折々の花が咲いています。後ろには摩天楼が広がり、自然と人工物の対比が見事に表現されています。単調になりがちな空の黒も工夫を凝らしていますね。大人の感性を感じさせる作品です。



千葉県知事賞

2学年 中島 美波

◇人の暮らしと木々の関わりが、ひと部屋ごとの色々なシーンによって表現されています。グリーンを基調とした色彩も作者の世界観にぴったり。透視図法を用い、視線をセンターに集めた技術力も立派です。不思議な魅力満載の作品です。



千葉県教育長賞

1学年 大木 美澄

◇木陰でそっとまどろむ二人を、優しいタッチで描いています。鳥の声やそよ風の音まで聞こえてくるようです。自然の共存の様子を、手を抜くことなく細部まで丁寧に仕上げ、穏やかな時間の流れをも感じます。



千葉日報社賞

3学年 古田 かれん

◇宇宙飛行士がヘルメットの中から見ているのは、みどりあふれる地球ですね。人もみどりも宇宙へと飛び出していく広がりをイメージしているのでしょう。ユニークな題材とアイディア性に優れ、淡色のみの色使いも素敵な作品です。



委員会理事長賞

2学年 吉井 ゆめか

◇ヒマワリ畑に立つ少女が放つ若いエネルギーが、ストレートに迫ってきます。小さな苗木が背後の大木のように育つことを願い植樹するのでしょうか。大胆な構図の中に、繊細さが見え隠れしています。デニムの質感も高い技術力の証しです。



1学年 鈴木 嵩大



1学年 高梨 康太朗



2学年 高橋 こはる



2学年 石井 瑠星



2学年 黒須 颯太



3学年 田口 柊真



3学年 永峰 欣春



3学年 石川 綾乃





4学年 加藤 千晴



4学年 伊藤 心幸



4学年 昆野 天馬



5学年 難波 聖奈



5学年 今西 紗世



5学年 高山 悠衣



6学年 鎗水 あやね



6学年 橋本 結依





中学校の部



1学年 松永 侑士



1学年 平島 綾乃



1学年 末吉 彩



2学年 大西 桜子



2学年 土屋 光希



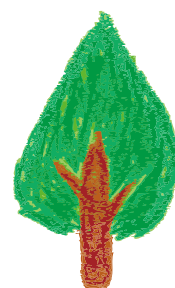
3学年 豊永 桃子



3学年 原野 美咲



3学年 秋葉 はな





入

選



1学年 坂元 紀葵



1学年 山口 大輝



1学年 川畑 陽翔



1学年 中西 凜



2学年 徳政 美咲



2学年 町田 このみ



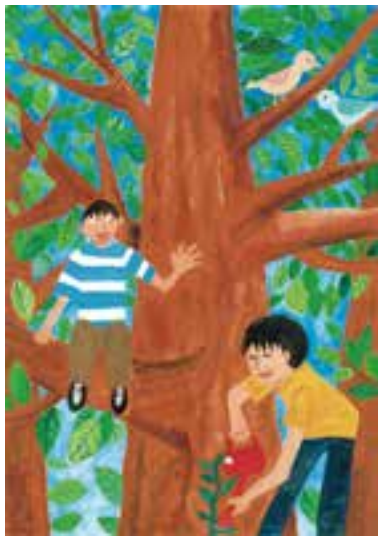
2学年 井上 紗代



2学年 秋山 恵紀



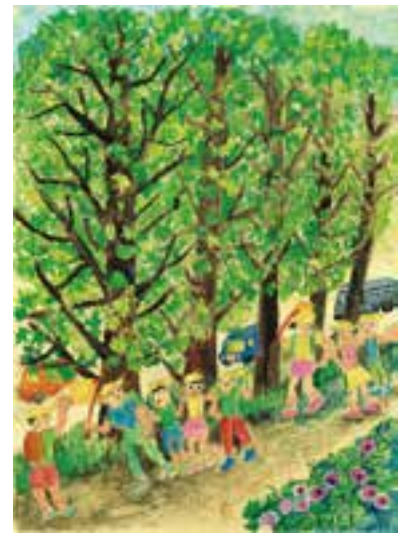
3学年 徳永 万結



3学年 伊藤 秀晃



3学年 下峠 和香名



3学年 向後 美虹

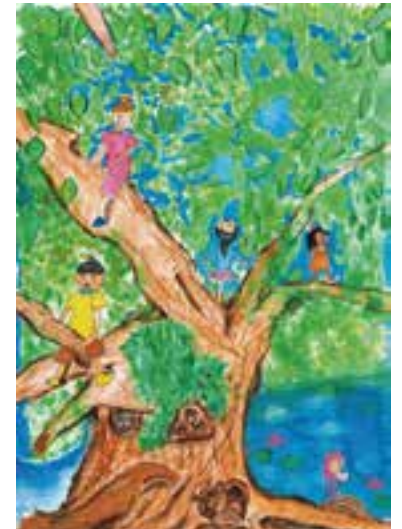
小学校 高学年の部



4学年 逸見 ゆづ



4学年 柿木 ひなた



4学年 大藤 ビントウ



4学年 中村 璃彩



5学年 須藤 りつ



5学年 宮川 紗瑛



5学年 中村 日真莉



5学年 今井 梨愛



6学年 齋藤 優真



6学年 田久保 花音



6学年 中村 萌花



6学年 山口 菜月

中学校の部



1学年 仁賀田 八重乃



1学年 細野 ももか



1学年 荒木 香梨



入

選



1学年 羽鳥 遥香



2学年 辻川 日菜



2学年 森野 那々実



2学年 池田 実矩



2学年 田村 優衣



3学年 高島 千嘉



3学年 前島 七恵



3学年 谷 栞里



3学年 百瀬 ひまり



千葉信用金庫協賛賞

小学校 低学年の部



3学年 小林 正知

小学校 高学年の部



4学年 飛田 航希

中学校の部



3学年 須永 果鈴

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。

また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



平成29年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

★ 特別賞 ★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
3年 布留川拓己	4年 廣田 仁太	2年 中島 美波
	千葉県教育長賞	
2年 中島心葉空	6年 江波戸凜太郎	1年 大木 美澄
	千葉日報社賞	
1年 石橋 恵	5年 松田真之介	3年 古田かれん
	委員会理事長賞	
1年 田中 里歩	6年 小沢 凜	2年 吉井ゆめか

★ 特 選 ★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 鈴木 嵩大	4年 加藤 千晴	1年 松永 侑士
1年 高梨康太郎	4年 伊藤 心幸	1年 平島 綾乃
2年 高橋こはる	4年 昆野 天馬	1年 末吉 彩
2年 石井 瑠星	5年 難波 聖奈	2年 大西 桜子
2年 黒須 颯太	5年 今西 紗世	2年 土屋 光希
3年 田口 柊真	5年 高山 悠衣	3年 豊永 桃子
3年 永峰 欣春	6年 鎗水あやね	3年 原野 美咲
3年 石川 綾乃	6年 橋本 結依	3年 秋葉 はな

★ 入 選 ★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 坂元 紀葵	4年 逸見 ゆづ	1年 仁賀田八重乃
1年 山口 大輝	4年 柿木ひなた	1年 細野ももか
1年 川畑 陽翔	4年 大藤ビントウ	1年 荒木 香梨
1年 中西 凜	4年 中村 璃彩	1年 羽鳥 遥香
2年 徳政 美咲	5年 須藤 りつ	2年 辻川 日菜
2年 町田このみ	5年 宮川 紗瑛	2年 森野那々実
2年 井上 紗代	5年 中村日真莉	2年 池田 実矩
2年 秋山 恵紀	5年 今井 梨愛	2年 田村 優衣
3年 徳永 万結	6年 齋藤 優真	3年 高島 千嘉
3年 伊藤 秀晃	6年 田久保花音	3年 前島 七恵
3年 下峠和香名	6年 中村 萌花	3年 谷 菜里
3年 向後 美虹	6年 山口 菜月	3年 百瀬ひまり

★ 千葉信用金庫協賛賞 ★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
3年 小林 正知	4年 飛田 航希	3年 須永 果鈴

★ 佳 作 ★

1 学 年

人好多柚芽結輝
結瑚晃心優真龍
水田田種十野林
清太島吉五星小

平燁斗士海愛々菜歩里僚
蒼曉海雅七祐寧愛麥香
山卷田立本澤野井藤山
島郭坂小足笹中松油加内

康花ろ衣香香悵海陽遙真
風こ結夢日友涼朝 颯
村田山田藤 明 川本中藤井
吉多丸浜佐閱越宮畑伊今

行生瑠彩久流月子子乃佑
陽悠菜里瑠颯優佑凜千乃
澤田谷澤川坂橋尾野上原
黒釜大鶴枝金高松昆平吉

2 学 年

香真 心佑羽唯煌
璿昊 宗美倉
山生 下口井田藤
森放井開澤隈加

奈空里海毅心菜作望杏麗
絆ノ友美大健綾悠 璃
川上暮田子林川野元宅能
黒村日吉金松古鹿森三伊

佳佳希花た誠奈都涅翔斗
愛友蒼莉な太杏葵朱大海
藤 美ひ 野野井島本藤見
森森齋荒高小石甲山加船

衣緒郎地春慧慶聖董涉凜
織莉太 隼真悠 原 果
々坂崎重田山山野藤之島
佐井野徳恩秋秋大齊杉長

3 学 年

美人わ天樹介奈
麻麟し 友康椎
浅永藤櫻村場野
湯雪伊富中馬永

人皇杏り郎美白人榎優希
禄玲 ゆ太々美誠千 咲
保さ凌菜 山井林口ノ
金子久中 部藤山井林口ノ
金田田森阿伊秋石栗井一

凜凜菜柚瑛妃菜陽斗海花
陽美大美七朝裕優優
本倉田輪 間 久條柳見木部
酒坪鎌大林 佐南小小鈴溝

真仁也希香作彪亜華佑郎
悠瑛敦睦母耕貴乃梨康太
田邊川松尾田野村江石西
増渡市石中荒松松有明今

4 学 年

海裕亜乃斐莉寧
天貴咲凜允乃心
坂木村田 美山藤
小鈴松原金石齋

穂登陽理凜花虹華也苑希
裕千麻 菜天彩雅詩咲
井山月島野間坂木田田
酒平望中小平伊並飯飯前林

里莉良真生輝朗稀芽愛佑
美希沙颯悠悠倉美夢菜早
川間美 瀬本浅波森口崎邊
江風柳 嘉森湯江高山川磯

希恵矢斗蒼織生悠依美衣
直咲欣海 早藍 芽成結
村形野羅井田村名木野政
野實河目酒西礪川鈴河宗

5 学 年

華美咲菜莉凜斗
愛文向陽煌千琢
石口藤田野川藤
白樋佐卷藏石齋

大里哉輝璃羽那愛奈飛生
翔朱輝直朱優優悠愛也夏
中上下 藤井針田川水見
田原道木伊石小池石清高

浩香亮陸実乃菜月佳瑞太
千優 愛美理美乃栗健
藤橋永村崎葉内尾 穂 田村
伊石末戸福秋宮藤森和田

捺弥也子勇人凜留那真菜
晴京裕也陽優 愛春拓日
井多川尾瀬藤里野川佐木
今大石松岩進江松小甲鈴

6 学 年

菜菜南依ら央奈
里比陽由炒瑚伶
松尋野織木崎
高八佐錦鈴川仲

凜弥風湘空那斗惺奈美凜
隆將紀美彩啓千波愛
西本本井須辺合田上藤藤
中岸岸石鎌渡落太水伊伊

美人香子希音凜佳帆花環
嘉權萌那舞李 朋香桃
西田木崎田 岸田後谷野
中池荒山水林山梅城菅平

乃奈ら河空那菜樹里奈彩
郁紗く楓美夏結功優瑠
宇川山渡小五間吉並小伊
井野下辺川木宮田木谷藤

1 学 年

香子衣媛み奈蓮
麗々結住つ唯華
粥野峰 な結華
小西永周原石道上

望音弥郎都彩華咲葉実乃
捺隼太古理悠和音英彩
見匠 島佐間池角木橋 沼根藤
川宇東本三荒高曲 柳山斉

恵樹花優光り大夏未愛貴
桃康里真 の裕花恵千瑞
崎藤月藤橋田橋木上石島
月佐秋佐石飯三植川小中

花恵ん也也菜奏ら斗奈花
莉かり達隼祐和く柊幸優
内川川川木口中原松口
南竹古石石鈴江田石小溝

2 学 年

怜ね紗る音生美
か美こ萌樹と
野馬田足村田
京相岡百木吉竹

ら里み香奈寿莉太々藍香
く織な百綾安乃欵菜 梨
さ妃 丸畑田能沢島村崎嶋光野
松東池瀬石永木山山玉木

み乃衣花大衣叶り音月連
な梨優 奏優萌か葉菜花
野藤長辺村井木原澤地伯
中伊藤小渡北石鈴吉黒野佐

詠皓香晴な紀翔輝奈優織
季千百美ず瑞 岬莉 美
嵐 さ
邊十田生藤谷川後井澤井
渡五戸麻加開福向酒中櫻

3 学 年

貴那連平紘衣乃
瑞優華涼千萌紫
穂林藤里 笠筋
秋小加長原小中

梅華葵佳菜く花衣比な良
小々理 夏友心ず々真希り咲
井老島賀木石田川木山本
石海大加高村古石鈴岡吉

乃里愛優向子か花祐地
梨加佳亜陽理と春未大
塚木藤藤木松切 野黒
大大斉佐鈴永堀森平黒

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- 緑の募金運動
- 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- 緑の教室、自然に親しむ活動の開催
- 樹木名ラベル取付運動
- 緑化運動ポスター原画コンクール など

緑をふやす

- わたしの街みどりづくり事業
(緑の募金による市町村緑化事業)
- 公共施設等の環境緑化事業
- 市民苗木配布会の開催
- 千葉県さくらの会の業務 など

緑の担い手育成

- みどりの少年団の育成
- みどりのサポーターの育成
- 森林整備ボランティアの活動支援
- 林業労働力確保支援センターの業務 など

緑の基盤整備

- 治山・林道など公共事業の要望活動
- 森林・林業技術講習会の開催
- 治山・林道工事コンクールの実施
- 案内板等設置や参考図書等の配布による普及啓発 など

あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



表紙の作品

平成 29 年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校・高学年の部において、千葉県知事賞を受賞した、4 学年廣田仁太さんの作品です。

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会
<http://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148
Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは緑の募金を活用して実施しました。

この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛により作成しました。